

BOOK REVIEW

人生のヒント
Vol.14

当協会職員が、
人生やライフプラン
を考える上でヒント
となる本をご紹介します。



「素敵なお臨終
後悔しない、大切な人
の送りかた」

廣橋 猛 著

[PHP新書、2018年9月、950円]



タイトル通り、「後悔しない、大切な人の送りかた」の本であり、「自分の送られかた」を考えるための本でもある。類書と比較しても、極めて客観的な記述が多く、信頼できる。

「自宅で死にたい、しかし、周りの人々のことを考えると、病院で亡くなるしかない」これが、今までの一般的な病死に対する考え方であった。今それが見直されつつある。人が亡くなる時に、疾病別にどのような経過をたどるか、あるいは、一般病院か、緩和ケア病棟（以前はホスピスと呼んだ）か、自宅かによっても亡くなり方に違いがある。

本来は、専門的な話であるが、専門用語はあまり使用されておらず、使用する場合はきちんと説明がなされており、極めて分かりやすい。

親族の死、自分の死の前に一読されると良いと思う。なお、著者は、東京都内の病院の緩和ケア病棟長を務めながら、在宅医療の現場にも携わっており、経験に基づく記載も多い。

(執筆：協会職員 竹内 敦)

本誌発刊時には既に帰国予定ですが、台湾に行つて来ます。マイレージや鉄道、バスなどの公共交通機関を使った超貧乏旅行です。食べ物は基本ローカルフード。ホテルは、(1泊+3000円/室くらい出せばかなりレベルアップできますが、そこもケチつて) ★★クラス。予算はすべて含めて10万円です。(日数はあえて記載しません(笑))

配偶者が、「一度台湾に」と言っていたので、九份、十分などの名所にも行きます。小職は前職の時に何度か仕事、プライベートで計10回くらい行っているのですが、今回はツアコンのようなものです。そのツアコンが食べたいのが、四川重慶風火鍋、お茶葉入り小籠包の二つ。あとは夜市食歩きですかね。

海外旅行は異文化に触れることで、リフレッシュかつ成長できると言いますが、今回はむしろノスタルジーを感じに行く旅です。(タ)

今年度のライフプラン講演会でご登壇いただいた越川氏の話は、いろいろと気づかせてくれる内容でした。目的と手段をはき違えない、目標を考え過ぎるよりまず行動を起こして、そこから振り返りと修正をしていく...等々。「働き方改革」をテーマにしつつ、それ以外でも応用できることが多いと感じました。まずは行動を起こすところから実践してみたいと思います。(R)

ご意見をお待ちしております

ご意見、ご質問、ご感想などをお寄せください。皆様の声を、積極的に活かしていきたいと考えております。

E-mail : alps2@lifeplan.or.jp

協会への交通案内

- 東京メトロ銀座線・半蔵門線・都営大江戸線/青山一丁目駅4番出口より徒歩3分
- 東京メトロ千代田線/乃木坂駅3番出口より徒歩7分

ALPS Vol.138
2019年7月発行

発行 ●一般財団法人地域社会ライフプラン協会
〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目5番26号
住友不動産青山ビル西館6階

TEL.03-3470-8711 FAX.03-3470-8759

ホームページ <http://www.lifeplan.or.jp>

E-mail alps@lifeplan.or.jp

編集協力・印刷 ●株式会社丸井工文社

本書からの無断複写・転載を禁じます。
本誌は再生紙を使用しています。

